

平成 28 年度「日本海地域の自然と環境」共通講義日程

日 程	担当者		講義テーマ
4 / 7 (木)	休講（受講者未定のため）		
4 / 14 (木)	工学・材料開発	徳永 雄次 氏	ガイダンス（導入＋講義説明）
4 / 21 (木)	工学・原子力	鈴木 啓悟 氏	鋼構造物の塩害と腐食劣化
4 / 28 (木)	工学・建築建設	石川浩一郎 氏	木造建築物の修復と環境創造
5 / 12 (木)	教育・言語教育	中川 智寛 氏	日本海周辺に関係する日本文学
5 / 19 (木)	工学・建築建設	野嶋 慎二 氏	景観とまちづくり
5 / 26 (木)	工学・建築建設	磯 雅人 氏	建物の地震被害と設計基準の変遷
6 / 9 (木)	教育・社会系教育	門井 直哉 氏	古代の越前・若狭
6 / 16 (木)	国際地域	井上 博行 氏	平成 18 年豪雪の被害状況と近年の大雪
6 / 23 (木)	工学・建築建設	福原 輝幸 氏 寺崎 寛章 氏	日本海地域の道路の雪問題と対策
6 / 30 (木)	教育・理数教育	三好 雅也 氏	火山活動と土地の成り立ち
7 / 7 (木)	工学・機械	永井 二郎 氏	地球温暖化のメカニズムとその対応
7 / 14 (木)	工学・原子力	玉川 洋一 氏	私たちの環境中の放射線
7 / 21 (木)	工学・建築建設	福原 輝幸 氏 寺崎 寛章 氏	Bangladesh の水問題と対策
7 / 28 (木)	工学・建築建設	小嶋 啓介 氏	福井県周辺の地震環境
8 / 4 (木)	工学・材料開発	徳永 雄次 氏	環境と物質

■講義時間・講義室について

講義時間・講義室	木曜日 第 1 限目（8：45～10：15） 132L 教室（工学部 1 号館 3 階東側）
収容人員	履修学生 119 + 4（生涯学習登録者）= 123 名（定員 120 名）
講義室設備について	○オーディオラックの鍵は、教務課または工学部学科事務室で受け取ってください。 ○パワーポイント用のプロジェクター、スクリーンは設置されています。 ○パソコンはお持ち下さい。

■授業をする先生方へ

<ul style="list-style-type: none"> ・ 出席管理システムで出欠の確認をしますが、授業の終わりに学生証忘れの学生確認は必要ありません。 ・ 授業の最後 10 分程度で、小レポート【小テスト】をお願いします。課題は授業の感想でも結構です。 ・ 小レポート【小テスト】に基づき、成績は 10 点満点および欠席で付けてください。 ・ 小レポート【小テスト】は、各先生が管理してください（集めることはしません）。 ・ 成績を記すための名簿は履修生が確定した後、メールで送らせていただきます。 ・ 都合で担当順を変更される場合は、相手の方が了承の上、事務担当者あるいはセンター長までお知らせ下さい。
--

■封筒に入れるもの【工学部 Jabee 審査関係のため】

<ul style="list-style-type: none"> ・ 講義に使用した全ての資料の写し（プリントとして配付した物） ----- 1 部 ・ 小レポート【小テスト】の課題 ----- 1 部

平成 28 年度「日本海地域の自然と環境」共通講義日程

日 程	担当者		講義テーマ
4/15 (金)	教育・理数教育	山本 博文 氏	ガイダンス (導入+講義説明)
4/22 (金)	工学・材料開発	徳永 雄次 氏	環境と物質
5/ 6 (金)	医学・分子生命化学	藤井 豊 氏	身近な和漢薬と薬膳の食育
5/13 (金)	工学・建築建設	野嶋 慎二 氏	景観とまちづくり
5/20 (金)	国際地域	月原 敏博 氏	日本の山川と森
5/27 (金)	国際原子力工学研究所	大堀 道広 氏	震災に学ぶ
6/ 3 (金)	医学・救急部	木村 哲也 氏	地域が大地震に襲われたら～福井地震の事例に学ぶ～
6/10 (金)	工学・生物応用	高橋 一朗 氏	福井県と囲碁
6/17 (金)	教育・理数教育	浅原 雅浩 氏	ケイ素でつながる自然と材料
6/24 (金)	産学官連携本部	米沢 晋 氏	自然から得るエネルギーの効率的な利用
7/ 1 (金)	工学・建築建設	小嶋 啓介 氏	福井県周辺の地震環境
7/ 8 (金)	医学	西宗 敦史 氏	環境放射線とリスク評価
7/15 (金)	工学・建築建設	川上 洋司 氏	環境負荷の小さい交通まちづくり
7/22 (金)	教育・理数教育	山本 博文 氏	福井平野の形成と豪雨災害
7/29 (金)	教育・理数教育	山本 博文 氏	福井平野の形成と断層運動

■講義時間・講義室について

講義時間・講義室	金曜日 (17:45 ~ 19:15) 大学連携センター (アオッサ7階)
収容人員	履修学生 23名 (福井大学定員40名) (定員80名)
講義室設備について	○プロジェクター、スクリーン、TVモニター、Wi-fi、ホワイトボード、Blu-rayプレイヤー、DVDプレイヤー、レーザーポインタ、書画カメラ ○パソコンはお持ち下さい (Macの方は接続ケーブルもお持ちください)

■授業をする先生方へ

<ul style="list-style-type: none"> ・ 出席は教室出入り口の「出席確認表」に学生がサインをすることで行います (用紙は事務局が用意)。 ・ 授業の最後10分程度で、小レポート【小テスト】をお願いします。課題は授業の感想でも結構です。 ・ 小レポート【小テスト】に基づき、10点満点または欠席で成績を付けてください。 ・ 小レポート【小テスト】は、各先生が管理してください。(集めることはしません)。 ・ 成績を記すための名簿は履修生が確定した後、メールで送らせていただきます。 ・ 都合で担当順を変更される場合は、相手の方が了承の上、事務担当者あるいはセンター長までお知らせ下さい。
--

■封筒に入れるもの【工学部 Jabee 審査関係のため】

<ul style="list-style-type: none"> ・ 講義に使用した全ての資料の写し(プリントとして配付した物) ----- 1部 ・ 小レポート【小テスト】の課題 ----- 1部

平成 28 年度「日本海地域の自然と環境」共通講義日程

日 程	担 当 者		講 義 テ ー マ
10 / 6 (木)	工学・材料開発	徳永 雄次 氏	ガイダンス（導入＋講義説明）
10 / 13 (木)	医学・地域看護	長谷川美香 氏	健康に影響する生活環境
10 / 20 (木)	教育・理数教育	西沢 徹 氏	白山における多雪環境と植物群落の成立
10 / 27 (木)	工学・生物応用	高橋 透 氏	海洋生物と鉄
11 / 10 (木)	教育・理数教育	大山 利夫 氏	化学物質と生物
11 / 17 (木)	国際地域	井上 博行 氏	平成 18 年豪雪の被害状況と近年の大雪
11 / 24 (木)	教育・理数教育	三浦 麻 氏	暮らしの中の水環境【1】
12 / 1 (木)	教育・理数教育	三好 雅也 氏	火山活動と土地の成り立ち
12 / 8 (木)	工学・原子力	川本 義海 氏	雪国の地域づくり・まちづくり
12 / 15 (木)	工学・建築建設	菊地 吉信 氏	地域と住まい
1 / 5 (木)	教育・理数教育	保科 英人 氏	里地と少子化
1 / 12 (木)	教育・理数教育	三浦 麻 氏	暮らしの中の水環境【2】
1 / 19 (木)	工学・建築建設	原田 陽子 氏	地方都市における住環境と都市再生
1 / 26 (木)	工学・建築建設	小林 泰三 氏	地盤にかかわる災害と環境問題
2 / 2 (木)	医学・環境保健	金山 ひとみ氏	気象環境と地形を活用した健康増進

■講義時間・講義室について

講義時間・講義室	木曜日 第1限目（8：45～10：15） 共用講義棟 1階 K110
収容人員	履修学生112名（定員120名）
講義室設備について	○オーディオラック鍵（常時鍵は開いています） ○パワーポイント用のプロジェクター、スクリーン、モニターは設置されています。 ○パソコンはお持ち下さい。

■授業をする先生方へ

<ul style="list-style-type: none"> ・ 出席管理システムで出欠の確認をしますが、授業の終わりに学生証忘れの学生確認は必要ありません。 ・ 授業の最後 10 分程度で、小レポート（小テスト）をお願いします。課題は授業の感想でも結構です。 ・ 小レポート（小テスト）に基づき、成績は 10 点満点および欠席で付けてください。 ・ 小レポート（小テスト）は、各先生が管理してください（集めることはしません）。 ・ 成績を記すための名簿は履修生が確定した後、メールで送らせていただきます。 ・ 都合で担当順を変更される場合は、相手の方が了承の上、事務担当者あるいはセンター長までお知らせ下さい。
--

■封筒に入れるもの【工学部 Jabee 審査関係のため】

<ul style="list-style-type: none"> ・ 講義に使用した全ての資料の写し（プリントとして配付した物） ----- 1 部 ・ 小レポート【小テスト】の課題 ----- 1 部
